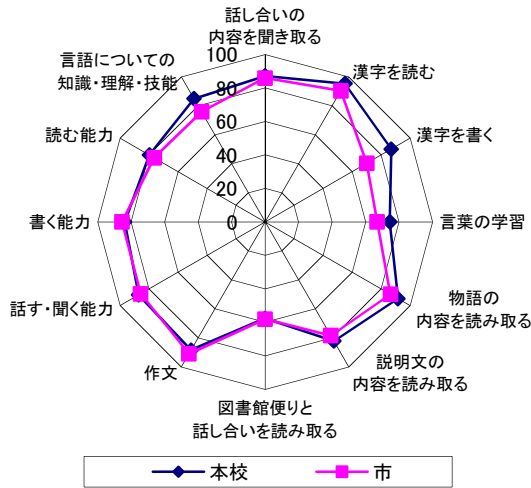


宇都宮市立清原東小学校 第6学年【国語】問題の内容別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
問題の内容別	話し合いの内容を聞き取る	87.2	85.9
	漢字を読む	95.3	90.4
	漢字を書く	87.0	70.1
	言葉の学習	74.5	66.9
	物語の内容を読み取る	91.6	86.5
	説明文の内容を読み取る	82.1	78.4
	図書館便りと話し合いを読み取る	57.7	58.1
	作文	88.5	91.0
観点別	話す・聞く能力	87.2	85.9
	書く能力	84.0	85.4
	読む能力	79.9	76.6
	言語についての知識・理解・技能	85.0	76.0



★指導の工夫と改善

問題の内容	本年度の状況	今後の指導の重点
話し合いの内容を聞き取る	話し合いの内容を聞き取り、自分の立場をはっきりさせて話そうとすることができている。話し手の工夫を考えながら話の内容を聞く問題がやや低い傾向がみられる。	今後も、自分の立場を明確にして話し合う機会を多く持つと共に、話し合いの型の指導を継続して行い、話し手の工夫の仕方を明確に行うようにする。
漢字	5学年、及び6学年の漢字とも、読みは市の平均を上回っている。	毎日の練習を継続させるとともに、漢字に関する関心・意欲をさらに伸ばすよう励ましていく。
漢字を書く	漢字の書き取りに関しては、市の平均に対して、17ポイント上回っている。5、6年の漢字を着実に身に付けている。	毎日の漢字練習を継続させるとともに、文章の中で習った漢字が使えるよう支援していく。
言葉の学習	熟語の構成、俳句について、高い理解率を示している。敬語、特に謙譲語についての理解が、市の平均は上回っているが、正答率が低い。	今後も「辞書引き」を学習活動の中に積極的に取り入れ、言葉の理解に力を入れるとともに、敬語等、日常生活の場での、正しい言葉づかいの指導を行う。
物語の内容を読み取る	概ね、登場人物の様子や心情を読み取って物語を読むことができている。	朝の読書や、家庭での読書の時間を確保するよう支援するとともに、授業では、登場人物に着目した読み方を練習する。
説明文の内容を読み取る	文章の内容を的確に押さえて読むことができている。また、文章の内容を読み取り、他の例に当てはめて考える活用力も、市の平均より上回っている。	的確な内容理解ができるよう、今後も段落構成に気をつけて読む指導を継続する。
図書館便りと話し合いを読み取る	資料と話し合いを関連付けて正しく読み取る活用力は、市の平均をわずかに下回っている。	二つ以上のものを相違点、関連点に着目しながら、正しく読み取る練習を行う。
作文	指定された段落構成で文章を書く問題が、市の平均を10ポイント近く下回った。内容等は趣旨に沿って書くことができた。	日常の作文の場で、段落を意識して書くよう支援するとともに、説明文の読み取りなどで培ってきた段落構成の理解を、自分の作文にも活用できるよう、支援する。